

京都国際インディーズ映画祭

11

2017
KYOTO
International
Indies
Cinema

パートナー映画祭：京都国際映画祭、KYOTO CMEX、映像祭：東京ビデオフェスティバル (TVF)、吉富映画祭

at 旧・吉富小学校

京都府南丹市八木町鳥羽鳥柴本 11 番地 TEL 0771-42-2122



短編映画

2017 年 11 月 11 (土)

12:00～ / 開場・受付開始
13:00～ / 上映開始
16:30～ / トークショー
17:30～ / アワード発表
18:00---- 終了予定

旧・吉富小学校

京都府南丹市八木町鳥羽鳥柴本 11 番地 〒629-0162
TEL. 0771-42-2122
<https://yoshitominoshow.wixsite.com/home>

●参加費：入場無料

●お問い合わせ
京都国際インディーズ映画祭実行委員会
事務局：TEL.06-6241-0522
(携帯：090-7881-0153 / 広瀬まで)
E-mail <h2d.hirose@poppy.ocn.ne.jp>

▼トークショー パネリスト



広瀬之宏
*京都国際インディーズ映画祭 代表



杉原賢彦
*映画批評家



佐藤博昭
*ビデオ作家



ロベズ・マリオ・アイバン
*京都大学 東南アジア研究所



谷元浩之
*映画プロデューサー

▼プログラム

12:00～：開場・受付開始

13:00～ ●【第1部】京都映像アワード 2017 受賞作品上映
—フランス、ドイツ、タイ、ペルー、イスラエル、日本など世界の短編映画を上映—
＜京都国際インディーズ映画祭＞は今年で11年目を迎えます。
本映画祭には世界の様々な国から、言語、宗教、民族、価値観などの違いを越えて、
制作者の想いや心の叫びが、メッセージを携えて短編映画として送られてきます。
私たちは、この「小さな映画」に込められた大きな想いを大切にしていきたいと思っています。
●<上映作品>全 20 作品 (予定)
*上映作品は都合により変更になる場合があります。予めご了承ください。

16:30～ ●【第2部】トークショー：「Aging(エイジング)：時を経る」
「小さな映画」に託されたメッセージをひも解きながら、時の流れを人生と映画に絡めてトクする。「小さな映画」が、人を、地域を、国を、世界を動かす。その根源に迫る。
・杉原賢彦(映画批評家)・佐藤博昭(ビデオ作家)・ロベズ・マリオ・アイバン(京都大学・准教授)
・谷元浩之(映画プロデューサー)・広瀬之宏(映画祭代表・クリエイティブディレクター)

17:30～ ● 京都映像アワード受賞作品発表・授賞式
・審査総評、入賞者発表、授賞式

18:00 終了予定。

※終了後、懇親会があります。▶夜、ナイト上映もあります。

■主催：京都国際インディーズ映画祭実行委員会、京都映像アワード実行委員会

●後援：京都メディア・アート・ラボ、NPO 法人市民がつくる TVF、SVP2、吉富ノ庄 運営委員会

●協力：(株)映像システム、阪神特機サービス(株)、NEC ディスプレイソリューションズ(株)、京都府地域力再生プロジェクト支援事業、京都大学 東南アジア研究所

●協賛：京都映画祭連絡協議会、NPO 遊プロジェクト京都、(株)メディア総合研究所、京都ラジオカフェ(株)、(株)パプロ、(有)ハーディセカンド、他

第6回京都映像アワード

第6回 京都映像アワード
受賞作品、一挙上映！
時代を記憶する
「小さな映画」。

平和を大切にする人々の声が
「小さな映画」となつて各国から届きました。
人々の感性が果たすべき役割りとは何か。
人々の知恵が果たすべき役割りとは何か。
京都映像アワードは、身近な私たちの生活の場にいる
大切なモノとコトを共有し、次代に記憶として残し、
優れた価値観を伝え、育てるために設立されました。